



まだまだ残暑は続きますが、時々秋を感じる風がふくようになってきました。元気いっぱい夏を過ごした子ども達。夏の疲れが出やすい時期なので、ゆっくりお風呂に入ったり、しっかりと睡眠をとるなどして、体調を崩さないように気を付けていきましょう。

●8月の感染症●熱を伴う、鼻かぜ・喉かぜのお子さんが多くいました。

防災週間（8月30日～9月5日）

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。

また、お子さまにも火事や地震が起こったらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。

おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認をしてみましょう。

- ・子どもの手の届く場所に置いてはいけない物
（薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など）
- ・踏み台になる物はベランダに置かない
- ・コンセントなどをいたずらできないようにする
- ・遊び食べに注意する（食べ物が喉に詰まることがある）
- ・浴室には子ども1人で勝手に入れないよう工夫する



かぜの時に風呂に入っても大丈夫？

熱がなければ入っても大丈夫です。かぜの時の風呂は、疲れを取るためではなく、皮膚を清潔にすることが目的なので、汗や汚れが取れれば十分です。体力の消耗を防ぐため、お湯の温度は上げ過ぎず、湯冷めしない環境を作りましょう。お子さまが嫌がる時は無理にお風呂に入れるのはやめましょう。



★保護者の皆様へお願い★

●秋が深まり涼しくなってくると、風邪などの感染症が流行し始めます。そこで、改めてお願いです。
下痢、嘔吐物、血液が洋服などに付着した場合は2次感染予防のため、園で洗濯せずそのままご家庭に返却しています。何卒ご理解の程よろしくお願い致します。

●清潔習慣は子どものうちから！

清潔な生活習慣は子どものうちから意識をすることが大事だと言われています。食事の後に手や衣服を綺麗にしたり、歩いたり立ったりしたまま何かを食べないようにすることを子どものうちから習慣づけていきましょう。

また、園には、アレルギーをお持ちのお子さんがいらっしゃいます。万一の誤食を防ぐためにも、敷地内では飲食をしないようお願い致します。